

日本教育の基礎は了哲學

明治の初めから昭和の初めまで、教育の基

礎は了哲學は甚だ明瞭にして、(あつた) 然し強いて之

を正すも了らうは、實際の社会的な世哲學は

(*practical conception of life*) とも云ふべきものがある

更にこれと社会的な要素が此の場の中にある

傾向の混濁 (*ambiguity*) といふ行なれる。

(一) 國家主義 教育の目的は國家に有用な人

材を造りに在る。勿論それな人格者及び

優秀な科學者も造ることである。但し教育の

教育の歴史

自由を争ひ抜いた帝國大學以外に就ては極端な國中
主義の思想を以て統一せられたるに足つた。

高才者に教育を施すは、の教育の 教育は、の教育の 教育の

明白なものとして、の教育の 教育の

あつたが、の教育の 教育の

を教へて、の教育の 教育の

の教育の基礎とあつた。

の教育の 教育の

入りして、の教育の 教育の

あれあつたことは、の教育の 教育の